

あつみ

ようちえん通信
vol.40

企画・編集:(株)ASO



2023



0・1・2歳のお友だちとママの あひのびベビーヨガ

ママと一緒に ヨガのポーズ
からだがほぐれて
こころもあったかくなるね



ベビーとママのお遊び会

ベビーマッサージ・ベビーリトミック・ベビーヨガ

0・1・2歳児向けのお遊び会を開催しています。

日程等詳しくは HP・子育てハガキ通信でお知らせします。

大人だって、ちょっと難しい？！ 子どもって、すごいなあ～

記憶した“どうぶつえん”的絵を バラバラにして、パズルで復元！ “うまくできるかな？”

1枚の絵を子どもたちに見せ、先生は目の前でハサミでチョキチョキします。「これを元通りにできる人！？」の問い合わせ、「はいはいはい！」と一緒に手が挙がります。これはこの日の活動の導入編ですが、もうやる気いっぱい。どんな遊びになっていくのかな？
レポーター あきもと さちこ



記憶した絵を、復元する？！

「どうぶつえんの絵をよく見て、どんな動物がいるか覚えてね」と先生。ミシン目の入ったどうぶつえんの絵をばらばらのカードにしました。さあ大変！これを元に戻せるかな？5枚分のカードだけは台紙に色が塗ってあるのですが、あとは枠も描かれていません。絵のつながりを考えたり、記憶をたどったり、頭の中はフル回転かも。



形をよく見て、上と下、カドにも注意しながら貼ってみよう



ちえのみの袋から、この日の教材「なかよしノート」と「どうぶつカード」を取り出します。なかよしノートに描いてある動物に欠けている部分があることに気づき、ハサミで切った部分絵を貼っていきます。「周りとのつながりを考えたり、カドにも注意して貼りましょう」(先生)。表情はみな真剣です。



ちえのみあそびでは「早くできた」などの結果は重視しません。手がかりがつかめない子には、「これはどうかな？」と気づかせたりなど個別に対応しています。早く終わった子は、逆さにしてやってごらんと次の課題を勧めたりします。(担任の先生)



ハサミの使い方も上手になってきました。貼るときには絵の上下や形、線と線のつながりをよく見るように言葉かけしています。
(担任の先生)



やってみる



ハサミで切った絵を
元通りにしてみよう。



できる人？

『ちえのみあそび』って何だろう

子どもが「自分で考え」「自分で試し」「自分で解決しようとする」意欲や能力を育てるのが『ちえのみあそび』です。子どもが試行錯誤しながら考えるプロセスを大事にし、活動の結果は重視しません。その子なりの発想に共感し、子ども自身が気づくことを促し、発見の喜びを味わえるような手助けができるよう保育者は心掛けています。(副園長)



取材を終えて

「ちえのみ」の名前の通り、よく考えることが求められる遊びでした。取材しながら、一緒にやってみようとしたが、脳みそが疲れました。

手を動かしながら考える。 子どもの集中力ってスゴイ！

「これはどう？」「どうしたらいいかな？」と先生は子どもと対話しながら進めます。子どもは「やってみる！」と自分からチャレンジ。こういう時の集中力ってスゴイですね。考えることが楽しくてしかたがないようです。「できました！」のうれしい声があちこちから挙がります。



一方的に教えることはしません。子どもたちが「気づくことを促す」「自分で考える」ことを大事にしています。(担任の先生)

